

2014年10月20日
会長 金子弘道

水産ジャーナリストの会 11月 研究会のご案内

ウナギの国際的資源保護・管理に係る第7回非公式協議が9月16日～17日東京都内で開催されました。そこで、日本、中国、韓国および台湾は、絶滅が危ぶまれているニホンウナギについて、養殖に使う稚魚の量を前期比で2割削減することを合意しました。ウナギ資源管理の現状及び今後の展望について水産庁栽培養殖課の保科正樹課長を招き、次のように研究会を開催いたしますので、ご参加ください。

記

日時 2014年11月12日(水) 18:00～
場所 大日本水産会 8F大会議室
講師 保科正樹氏(水産庁栽培養殖課課長)
テーマ 『ウナギ資源管理の今後』

- ◆会場の大日本水産会は米国大使館近くの三会堂ビルです。(港区赤坂1-9-13)
- ◆参加費・資料代は1回500円です。(会員除く)
- ◆なるべく事前にメールにてお申し込みください → sato@wff.gr.jp

水産ジャーナリストの会事務局 佐藤安紀子
TEL 03-3546-1291 FAX 03-3546-1164
ホームページ <http://jaef.la.coocan.jp/jf/>